

幼稚園だより

卒園おめでとうございます

今年も別れと出会いの季節がやってきました。3月20日、第44回西粟倉幼稚園卒園式を行いました。

入園当初は甘えん坊で可愛く幼い顔の子ども達も、身長も体重も増え、幼い顔も消えてきました。うさぎ組・くま組に送られて、9名の子ども達が卒園していきましました。卒園していった9名の友だちを紹介いたします。

春斗君・・・ブランコを押してくれたり、砂場で仲良く遊んだね。

瑠土君・・・困っているときや泣いているとき、助けてくれましたね。

太一君・・・走るのやサッカーをしているとき、カッコよかったですよ。

佳音さん・・・バイキングごっこでいっしょに遊んで、楽しかったね。

涼 君・・・りんごがり、大きいりんごが甘くておいしかったね。

聖理奈さん・・・楽しい発表会、扇子の踊がとてもステキでした。

永真君・・・広告でいろいろな剣の作り方を、教えてくれましたね。

和陽君・・・トムソーヤ冒険村、アスレチックで遊んだね。

ほのかさん・・・いろいろなあや取りの仕方を、教えてくれましたね。

全員が、たくさんの思い出を胸に幼稚園を巣立っていきました。

うさぎ組もくま組も、小学校との交流会で会えることを楽しみにして別れました。



小学校だより

楽しいもちまつり(二月三十一日)

◆はたけでそだてた黒豆がありました。先生が、「この黒豆をつかって豆もちを作ろう。」と言いました。

みんなはそれにさんせいしました。もち米をあらう時、ぼくは一番にあらえたのでうれしかったです。おもちをつく時には、ようち園の人もおんであげました。四つのはれを用いしましたが、一番よく売れたのはぼくのきなこでした。すくなくなつて

ぼくが食べられなかったけど、みんなが食べてくれたのでうれしかったです。(白旗 じゅき)

◆ぼくたちのチームは豆もちを作りました。黒豆をいっておもちの中に入れて、うすく切ったのをやきました。ふつうのおもちは、天の川チームとようち園さんや一年生がつきました。できあがって、おさらとはしとやいた豆もちをくばりました。一年生たちが、「おいしい。」と言ってくれたのでうれしかったです。(野々上 いぶき)

◆楽しいもちまつりがスタートしました。うすでもちをつく時、金ざわさんとあわやさんがついて、園長先生がこねてくださいました。ぺったんぺったんと力強くついてくれたの

がすごかったです。わたしとみずきさんといぶきさんとみらさんとじゅきさんのお母さんで豆もちをやきました。みんなよろこんで食べてくれました。(河野 あや音)

◆みんなでもちをつくのは楽しかったです。たれもじゅんびしたので、おいしそうでした。わたしはもちをやきました。あつかったです。よくやけたのをようち園の人にくばってあげました。おもちはとってもおいしかったです。みんないっぱい食べました。かたづけのとき、白いわさんはさらをあらうてくださいました。うれしかったです。(河野 みら)

◆楽しいもちまつりでは、わたしたちがうまくリーダーになってやりました。わたしは、ようち園さんの後ろからいっしょにきねをもってついてあげました。それからさとうじょうゆをもちにつけてみんなに分けてあげました。あと、しかいもしました。とてもうれしかったです。(河野 り子)



よくがんで食べよう(二月二十日)

◆むかしのおかしは、かむほどあじがおいしくなるということが分かりました。「かたいよ。」と言われて、食べてみるとほんとうにかたいのもあったけど、なめればなめるほどおいしかったです。わたしはほしがきは食べたことはありませんでした。あまくておいしかったです。よくかむと、あごが強くなるのも分かりました。

(春名 ひかり)

◆むかしのおやつを食べさせてもらいました。それから、『ひみこのはがーぜ』を覚えてもらいました。それに、よくかんだらほうがよくなったり強くなったりするというのも覚えてもらって、よくかむ方がいいと分かりました。わたしはきゅう食でよくかむことをちよっとわすれていました。思い出してよくかみました。わたしは家でもそれをつづけています。

(手槌 まり)

◆食べものはかめばかむほどあじが出て、はが強くなるということを教えてもらいました。あいことばや、げきでむかしのおやつを覚えてもらったり、おやつを食べさせてもらったりもしました。むかしのおやつは、かむとだんだんあまくなっていっぱい食べてしまつてきゅう食が食べられなかったです。むかしのおやつはすごくおいしくて、家にもつて帰りたいぐらいでした。(金子 みずき)

いろいろな活動を通して大きく成長をした二年生です。教育ネットワークの関係の方や地域ボランティアの方には、大変お世話になりました。ありがとうございました。(二年生 担任)



中学校だより

西粟倉中学校
第60回卒業証書授与式

3月16日(金)卒業式が挙行され、個性豊かで、創造力豊かな12人がそれぞれの夢に向かって飛び立って行きました。

